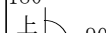
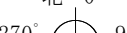
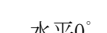


ボーリング柱状図

調 査 名 只見町役場新庁舎地質調査業務委託

ボーリングNo.

シート No.

ボーリング名	H 2 4 B - 1		調査位置		南会津郡只見町大字只見字雨堤地内						北緯	37° 20' 57.4"	
発注機関	只見町				調査期間	平成 24年 10月 1日 ~ 24年 10月 7日					東経	139° 18' 56.5"	
調査業者名	株式会社三本杉ジオテック 電話 (0 2 4 - 5 5 3 - 6 1 3 8)		主任技師	寺島 徹		現場代理人	川村 直之	コ 鑑 定 者	ア 藤島 泰隆	ボーリング責任者	秋武 勝		
孔口標高	377.25m	角 度 	方 向 	地盤勾配 	使用機種	試錐機	YSO-05		ハンマー落下用具	半自動落下			
総掘進長	15.45m					エンジン	ヤンマー NFD10		ポンプ	NS402			

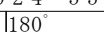
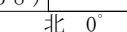
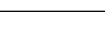
[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 只見町役場新庁舎地質調査業務委託

ボーリングNo.							
----------	--	--	--	--	--	--	--

シート No.

ボーリング名	H 2 4 B - 2			調査位置	南会津郡只見町大字只見字雨堤地内						北緯	37° 20' 55.7"			
発注機関	只見町					調査期間	平成 24年 10月 7日 ~ 24年 10月 11日					東経	139° 18' 54.8"		
調査業者名	株式会社三本杉ジオテック 電話 (0 2 4 - 5 5 3 - 6 1 3 8)			主任技師	寺島 徹		現場代理人	川村 直之 コ 鑑 定 者 ア 藤 島 泰 隆			ボーリング責任者	秋 武 勝			
孔口標高	376.97m	角  度	方  向	地盤勾配  鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機	Y S 0 - 0 5			ハンマー 落下用具	半自動落下				
総掘進長	11.39m					エンジン	ヤ ン マ ー N F D 1 0			ポンプ	N S 4 0 2				

[illegible]

調査位置平面図 S = 1:1,000

様式第(用)-11



地 番 1018- 地 積 測 量 図

土地の所在 南会津郡只見町大字只見字雨堤

只U21-2 只U21-4 只U22-1 只U22-3 只U32-1

基 準 点 座 標			
測 点 名	X 座 標	Y 座 標	
T. 2-1	149833.825	-45965.960	
T. 2-2	149893.461	-45913.377	

世界測地系 平成19年8月測量

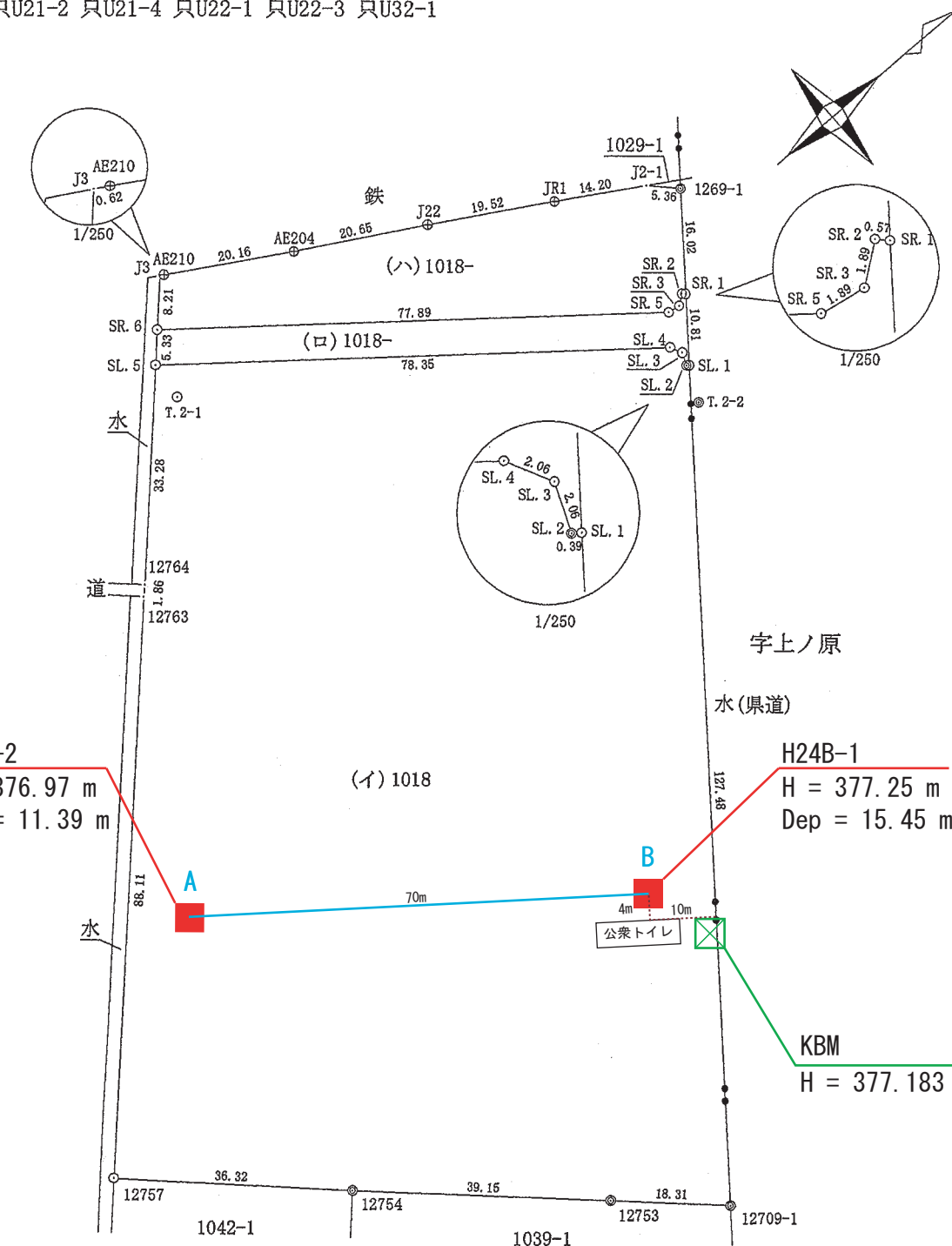
三 角 点 座 標				
測 点 名	X 座 標	Y 座 標	種 類	
只見	144661.822	-41575.080	電子基準点	
IV高校前	150680.364	-45375.865	石 杭	

既 知 点 座 標					
測 点 名	X 座 標	Y 座 標	種 類	観測方法	
T-0	149625.092	-46170.818	プラスチック杭	GPS測量	
T-1	149662.719	-46152.285	プラスチック杭	GPS測量	
T-7	149715.020	-46022.600	プラスチック杭	TS測量	
T-13	149590.151	-46076.530	プラスチック杭	TS測量	

平成18年8月測量

筆 界	境界標の種類
⊕	コンクリート杭
○	プラスチック杭
◎	鉄 鋌
⊖	刻 印

作 製 者 只見町産業振興課農林班
副主査 梁取裕希 (梁取) (平成 年 月 日作製)



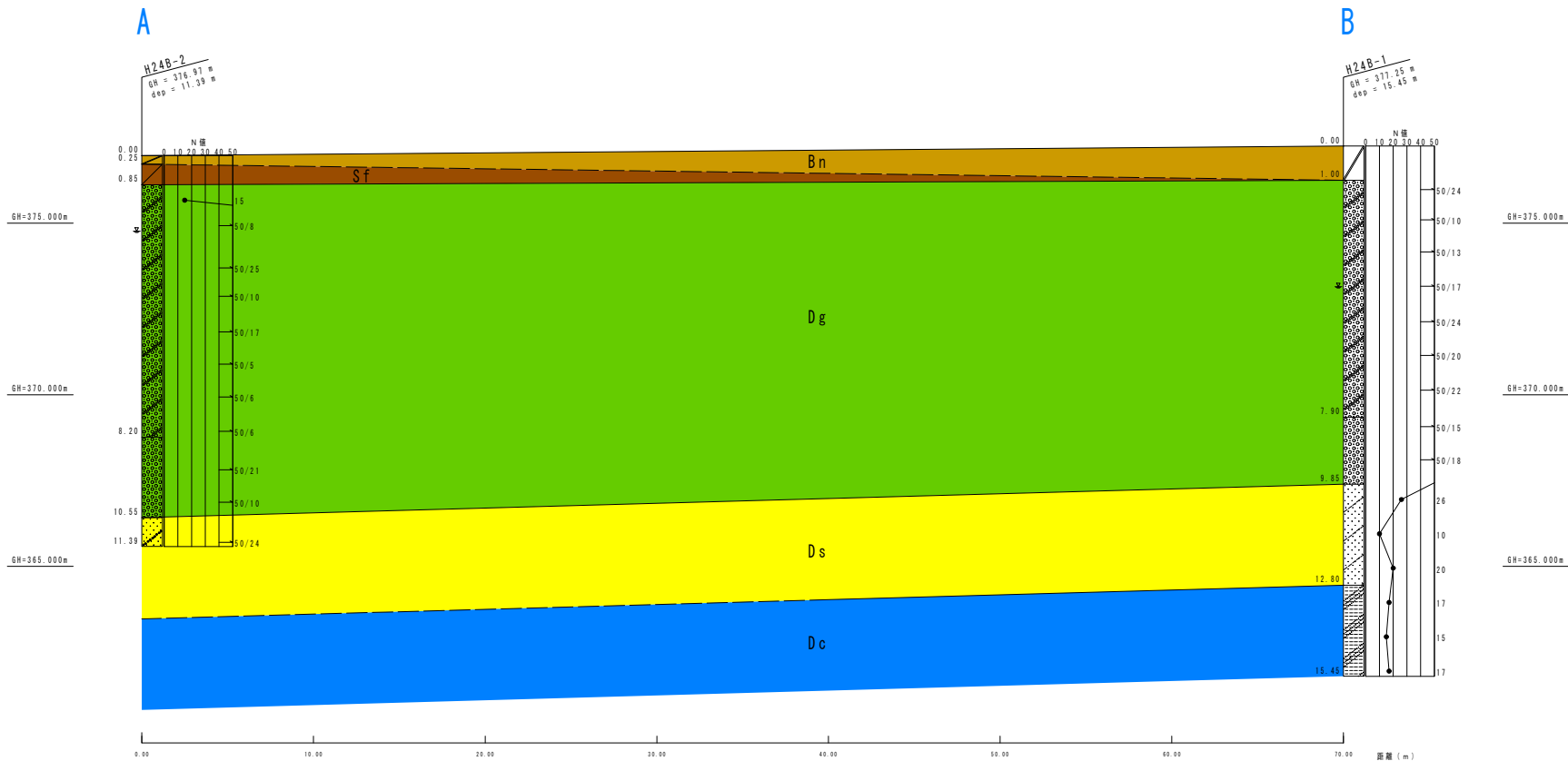
凡 例	
■	: 調査ボーリング位置
⊠	: KBM位置
—	: 断面線

嘱託者 南会津郡只見町長 目黒吉久

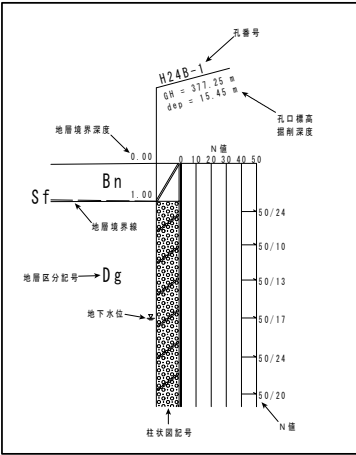
縮尺 1/1000

地 質 推 定 断 面 図

H = 1:200
V = 1:100



地質推定断面凡例



地 質 凡 例

地質時代	地層区分	土・岩の分類	表示記号	土 質 名	N値 [平均N値]	記 事
第四紀 完新世～更新世	盛 土 層	砂 質 土	Bn	盛土(礫混り砂、砂混りシルト、砂)	—	調査地の表層部を構成する 細～粗砂主体 調査地北側(H24B-1)では部分的にシルト分混入 所々φ30mm以下の礫混入 全般的に含水量少ない
	表 土 層	粘 性 土	Sf	旧表土(有機質シルト)	—	旧表土 有機質シルト状を呈する 含水量少ない
	洪積礫質土層	礫 質 土	Dg	玉石混り砂礫、砂礫	15～50以上 [48]※	φ2～60mmの内～垂角礫及びコア長75～190mm(短～長柱状)の玉石主体 礫及び玉石は安山岩、チャート主体で、非常に硬質 マトリックスは細～粗砂で構成される 含水量はGL-2～4m付近まで少ないが、それ以降は多い
	洪積砂質土層	砂 質 土	Ds	シルト混り砂、礫混り砂	10～50以上 [26]※	【調査地北側(H24B-1)】 細砂主体 全般的に砂の粒子は均質 全体的にシルトとの互層状を呈するが、下部に硬いシルトの混入量多くなる 所々やや有機質で、腐植物片若干混入 含水量は全般的に中位であるが、GL-11m付近は非常に多い
	洪積粘性土層	粘 性 土	Dc	砂質シルト	15～17 [16]	【調査地南側(H24B-2)】 中～粗砂主体 全体的にφ20mm以下の礫若干混入 局部的にシルト質砂状を呈する 含水量多い 全体的に微細～細砂との互層状を呈する 所々砂分混入量が多い箇所がある 全体的に有機質 局部的に木片混入 含水量中位

注) ※: 平均N値 …………… N値「50以上」は「50」として扱い算術平均した。

※縮尺1/2

平成 24 年度 工事番号第 号			
福島県南会津郡只見町大字只見字雨塚 地内			
只見町役場新庁舎地質調査業務委託			
地質推定断面図			
縮 尺	H = 1:200 V = 1:100	図 面 番 号	/
調 査	株式会社 三本杉ジオテック	H24.11	主 任 技 術 者 寺 島 徹
只 見 町			